

あなたのその言葉、相手の気持ちを考えている？

みなさんは、SNSに投稿する前、メッセージを送る前に、その内容を読み直してみたことはありますか？ その投稿が、誰かを否定するような内容だとしたら、その言葉を見たとき相手はどう思うのか、想像してみてください。少しでも嫌と感じるかもしれないと思ったら、その言葉は投稿するべきではありません。

なにげない“投稿(言葉)”で相手は傷ついているかもしれない

否定するつもりじゃなかった…

「新しい髪型どう？」という写真付きの友だちからの投稿に対して、「普通」とコメントを送りました。

友だちは、気にいった髪型を否定されたと感じて怒ってしまい、その友だちと仲が悪くなってしまいました…。



そういう意味じゃなかった…

グループで遊ぶ予定についてやりとりしていた際、「行く！」と送ってきた友だちに、「なんで来るん？」とメッセージを返しました。それを見た友だちは仲間外れにされたと思い、学校を休みがちになり、いじめではないかと事情を聞かれました。



見られるとは思ってなかった…

ある芸能人を取り上げたニュースに対して、その芸能人を中傷するコメントをSNSに投稿しました。しかしその後、その記事の内容は事実ではなかったことが分かり後日、その芸能人から訴えられてしまいました。



どうしてこのようなことになったのでしょうか？ 相手の視点に立って考えてみましょう。

自分ではなく、相手がどう感じるのかを考えることが重要

そのつもりではなかったとしても、気にいっている髪型を否定されたと感じた時点で、友だちは自分のセンスを否定された気持ちになります。自分は間違っていないと考えて送った内容だとしても、相手が求めている答えはその言葉ではないかもしれません。



相手が言葉の意味をどう捉えるかしっかり考えることが大切

「どの交通手段で来るの？」という意味で送った言葉を、相手は「なぜ来るのか？」という意味で受けとってしまいました。ネット上の言葉だけのやりとりは、感情が見えず、勘違いして受け取られかねません。相手がどう捉えるか考えてから送るようにしましょう。



インターネット上の投稿は誰でも見ることができる

自分のSNSなんて見られていないと思っていたらそれは大間違いです。その投稿は拡散されて多くの人の目に触れることになったり、スクショして誰かが保存しているかもしれません。ネット上への投稿は一生消せないと考えることが大切です。



今回のポイント



- ・SNSやコメントを投稿するときは、一度読み直してから投稿しよう！
- ・自分がどう思うかではなく、相手がどう感じるかを考えて投稿しよう！
- ・誰にでも見られるもの、一生消せないものと考えて投稿しよう！

投稿の内容に気をつけて、安全にネットを楽しみましょう！

「北九州市SNS相談」



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

チャットで学校やお家での悩みなどをカウンセラーの人に「相談すること」「学校に知らせること」の2つができるよ。自分の名前を伝える必要はないので、困ったときは安心して利用してね。



LINE



Web